

第329号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086)420-1311



一輪の花にも



カット：本多紘子

梅雨入り前の爽やかな青空が広がっています。ツバメが水田の上をしきりに飛び交う今日この頃ですが、皆様お元気でしょうか。

お寺の狭い庭に畑を作り、トマトやキュウリやナスの苗を買って植え付けをした愚僧ですが、今年も上手に育てたいと水やりに頑張っています。自分で育てるよりお店で買った方が安上がりですが、無農薬の夏野菜を新鮮においしく食べられるのは安心で最高です。土造りと適度な肥料、適度な水やりが大切だと農家の方に指導して頂き、人間の子育てと同じで観察が大事だと感じしてしまいました。

安全安心な国を目指し、大地震や津波、大型台風、局地的大雨等の対策を政府が真剣に取り組んでくれるのは有り難いが、日本の領海に侵入して来る中国の艦船や空軍機、またはミサイル発射の実験をする北朝鮮の脅威に対して、過剰に日本の国防費を増やすのは疑問に思う愚僧です。攻める矛と守る盾の軍備増強では、争いは終わらない。人間の世界に対話ができないなら、人間は滅びてしまいますよ。

不安を煽る報道が多い中、宮内庁は5月16日に秋篠宮家の長女眞子様が、国際基督教大学時代の同級生の小室圭さんと婚約に向けて準備していると発表があり、明るいニュースに嬉しくなりました。眞子様

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

は皇室典範の規定で、皇室を離脱して皇統譜から除籍され、一般国民として戸籍に名前が記されます。その際は皇室経済法にもとづき「皇室であった者の品位保持」のため、国から一時金が贈られます。皇室の方が幸せな結婚生活を送って下さると国民もハッピーですよ。

奈良時代に聖武天皇は争いのない平和な国を目指して、東大寺を建てました。奈良の大仏様として東大寺は有名ですが、『華嚴経』という經典を拠り所とした学問道場でもありました。奈良の大仏様の正式名をご存知ですか。『華嚴経』の教主で毘盧舎那仏と呼ばれ、数限りない万行の修行をして、その一つ一つの修行を完成し、ついに仏と成られたとあります。ありとあらゆるものを光らし、すべてのものに平安と喜びを与える功德によって荘嚴された仏であり、それをさまざまに花によって飾られた仏と表して、説き示したのが『華嚴経』です。

お釈迦様が二十九歳の時、マガダ国の尼連禪河の菩提樹下でお覺りになります。仏陀になったときの心象風景が『華嚴経』だと言われています。仏教とは仏(覺った人)の教えであり、仏(覺者)に成るための教えです。人間とは何か。どう生きることが人格者なのか。その日の気分や、自分の欲得だけで他人と争ってはならない。真剣に自分を見つめ、ありとあらゆる生命の仕組みを見つめ、平和を願う尊い人格を完成するための教えこそ、仏教であり、『華嚴経』なのでした。

『華嚴経』に「万物と我と同根」とか「奇なるかな、奇なるかな、一切衆生、草木国土、悉く如来の智慧徳相を具有す」とあり、私たちの生命はありとあらゆるものに支えられており、同じ命の根っことして存在しているという意味です。不思議だなあ、不思議だなあ、生きとし生きるもの、草木も国土も、すべてが光る。光らないものも、他の光りを借りて尊く光る。互いを生かす、それが仏の世界です。

豊かで便利な時代になった日本だが貧富の格差が二極化し、高齢者の自殺や若者の自殺が増え残念です。家族の絆を大切にし、まず一番身近なもの達に出来るだけのことをしようよ。合掌(奥原 曇龍)

「二度とない人生だから 一輪の花にも無限の愛をそそごう」 どんりゅう



カット：奥原 綾

ともしび説法

日時・六月二十二日「木曜日」 午後一時から午後四時頃まで
七月二十一日「金曜日」 午後一時から午後四時頃まで
場所・倉敷市早高 426 新本堂 電話 086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方 [心光寺 倉敷 検索](#)



お釈迦様ものがたり(8)

お釈迦様が生まれる約二百年前のインドは
 ウパニシャッド時代と呼ばれ、それまでのア
 リアン人の最高指導者であった学問と祭事を
 司るバラモン階級の腐敗と墮落で、実質的権
 力者が王侯階級や商人階級に移り、新時代に
 目覚めた人は、社会的、個人的な不安や苦悩
 を救ってくれる覚者(仏陀)の出現を待ち望
 む時代でもありました。

ガンジス川中流地域のジャングルや平原を
 開拓して、新しく起こった地域はやがて多く
 の物資や食料を増産し、多くの都市も生まれ
 て、商業資本家は富をふやし、国王たちは強
 大な権力をもって繁栄し、庶民の中にも有力
 な長者(金持ち)ができ、彼らは経済生活に
 恵まれてくると、社会や人間の問題について
 考えたり学んだりするようになります。

そして彼らの中からも、解脱(覚り)の道
 を求めて出家するものが現れました。またバ
 ラモン階級のなかからすらも解脱を得るため
 に出家修行するものが出てきました。このバ
 ラモン階級からの出家修行者は、いつぱんに
 「バラモン」と呼ばれたのに対し、武士や王
 族のクシャトリア階級や、庶民階級から出家
 した修行者は「沙門」と呼ばれました。

沙門たちは、口伝奥義の師をもたないで、
 きわめて自由にその自らの人生の問題を思惟
 する自由人の群れであったために、彼らの世
 界観、人生観は、その修行法、解脱の道、学
 説方法なども種々雑多に分かれていき、まさ
 に思想と信仰の百花繚乱という状態でもあり
 ました。当時の思想家は六十二種とか、九十
 五種あったと言われています。

かかる社会状況のもとで、人民も支配者も
 真剣に念じていたことは、真の覚者、真実の
 指導者が出現することを待望し、混乱した思
 想の統一を願いつつ、覚れる人「仏陀」をい
 かほど待ち望んでいたか、仏陀は救世主とし
 て考えられていたのです。合掌(奥原曇龍)



京都西本願寺 伝灯奉告法要のお参り

ともしび法話

六月は梅雨の季節、皆様お元気ですか。
 洗濯物が乾かないのは辛いですね。

お寺の庭では、紫陽花の花が雨を待って
 います。近所の農家の方も田植え前で、雨
 が降るのを待っています。雨が降らないと
 水に困りますね。雨もよし、晴れもよし。
 雨の日には雨の日の生き方を学ぼう。

曇龍先生、今年に入って世界の動きが昨
 年迄より、何となく危うくなっています。
 各国のリーダー達は自国の利益ばかり考
 えるのは止めて、一歩立ち止まって隣の国
 の平安を心底から考えて欲しいものですね。
 都窪郡早島町 金丸 龍美

近頃は年寄りを騙して、詐欺行為をする
 人が増え残念に思っていました。なのに政
 治家も国家も国民を騙し、偽のニュースを
 平気で流しだすと何を信じていいのかな。
 倉敷市茶屋町 河野 一之

七変化紫陽花の花は雨に濡れ
 顔をかたむけ悲しみ洗う
 倉敷市早高 養田れい子

雨に濡れ悲しみ流す紫陽花は 耐えて花咲く命のともしび 田辺多恵子

ともしび説法

日時・六月二十二日「木曜日」 午後一時から午後四時頃まで
 七月二十一日「金曜日」 午後一時から午後四時頃まで
 場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて
 電話・(086)420-1311 駐車場有り
 (宗派を問わず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

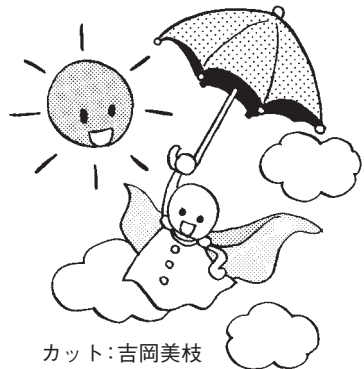
○ともしび説法・お寺の行事予定
 八月二十三日(水)・午後一時から午後四時・早高の本堂。
 九月 四日(月)・午後一時から午後四時・早高の本堂。
 十月二十五日(水)・午後一時から午後四時・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。
 ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方の費用がか
 かります。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。
 会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)



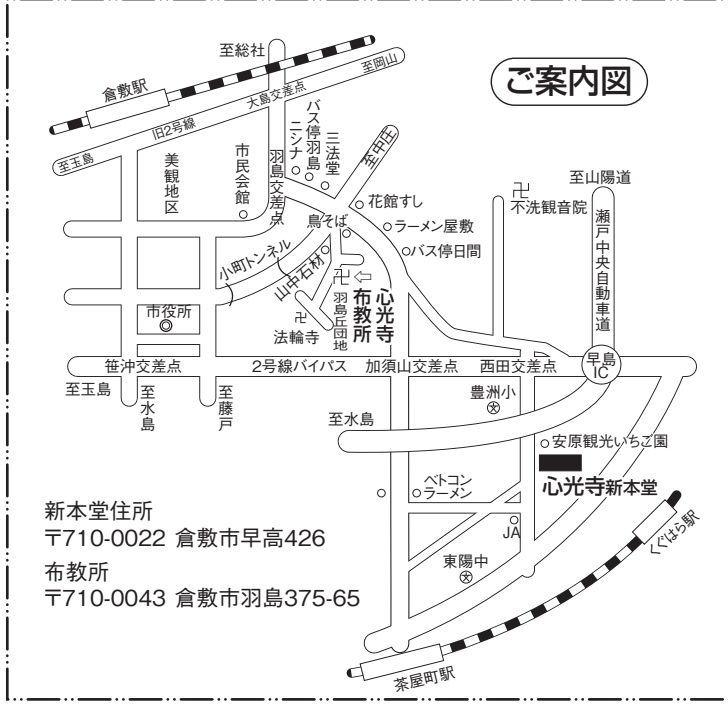
うしろの詩

梅雨がうつつとうしい
 私の心に重たく覆いかぶさり
 陽気な心を湿らせる
 紫陽花は庭の隅で 雨に濡れ
 雨蛙と楽しそうに歌い
 雨の日には 雨を楽しめと
 七色に変化し粧い楽しむ



カット:吉岡美枝

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしょうにん)です。
 お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらうより、自分でお寺は決めよう。



〒710-0022 倉敷市早高426
 浄土真宗(じょうとしんしゅう)心光寺
 TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
 携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「329号」となりました。心光寺は人生に疲れたり迷ったとき、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋町駅西口に12時30分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。車の送迎が必要な方はお寺まで、ご連絡下さい。 合掌 総代長 三村健